

市の農業施策に関する意見・回答

農業委員会法により、本年度も市長へ意見書を提出し、回答を受けました。その要旨をお知らせします。



写真中央の田邊市長へ
令和5年8月10日に意見書を提出

農業施策に関する意見

意見① 以前、五泉産の農作物を使ったレシピを紹介したところ、反響が大きかったと聞いている。ぜひ、里芋（帛乙女）も全国放送のテレビ番組でアピールしてほしい。

しい。

回答 これまでもJA、生産農家等と周知に努めていますが、今後も取材や放送等を通じてアピールできるような関係機関と連携して取り組んでまいります。

意見② 新規就農者や小規模農家が離農することのないような手厚い支援が必要だ。新規就農者への分かりやすい周知と市独自の支援策をお願いしたい。

回答 市独自の新規就農者支援策として、令和5年度より「ニューファーマーズ応援事業」を実施しています。基本的には、支援が手厚い国の事業活用を目指して聞き取りを行います。条件に満たない場合は市の支援策を活用することになります。また、令和4年度から小規模農家の経営継続支援のための「がんばる農家営農継続支援事業」を実施しています。今後も新規就農者や小規模農家への支援に努めてまいります。

シ、タヌキ、クマ等の目撃情報や農作物の被害報告が多い。猟友会への要請・人材確保・育成を強化するとともに、より強い具体的な対策をお願いしたい。

回答 猟友会から害獣捕獲委託やパトロール委託等の協力をいただいています。狩猟免許の取得等への補助制度を広く周知する等、人材の育成や確保に努めてまいります。有害鳥獣が出没する町内に追い払い用花火の配付等の対策を実施しています。地域で獣を寄せ付けない、追い払う体制づくりを進めてまいります。

意見④ 農業機械等が7月1日以降、大幅な値上げとなり機械の導入を阻害している。現在、市で行っている支援事業の補助率を20%から30%に拡大してほしい。また、設備投資、修理等に対する更なる支援策をお願いしたい。

回答 農業機械や施設の導入経費に対する支援や事業のために必要な資機材の購入経費に対する支援等を実施し

ています。五泉市農業が将来にわたり営農継続が図られるよう、今後も支援に努めてまいります。

意見⑤ 近年、農業機械が大型化し、春と秋は農耕車の通行や駐車が多くなる。事故が起きないように、市民の皆様への注意喚起をお願いしたい。

回答 毎年、新潟県農作業安全運動実施要領に基づき、春と秋の特別運動期間に、市広報誌へ掲載、チラシの配布等の啓発を行っています。今後も引き続き注意喚起を行ってまいります。



令和5年8月31日市長回答